

2021年度人間社会科学研究科入試問題（第1次）

東洋史（出題意図及び解答）

（社会創成専攻 人文社会コース 外国人留学生特別入試）

- 1 東洋史の重要なテーマについての知識・理解と思考力・表現力を問う問題です。
- (1) 9～10世紀、東部ユーラシアの各地で起こった変化について、政治・経済・社会・文化などの諸側面から、体系的に説明できるかを問いました。
 - (2) 中国史上の首都の変遷について、国内・国外双方にわたる地政学的分析を取り入れて説明できるかを問いました。
- 2 東洋史の基礎的な事項についての知識・理解と思考力・表現力を問う問題です。
- (1) 「漢の武帝」に関する論述を通じて、中国古代の政治や対外関係等についての理解度を問いました。
 - (2) 「女真」に関する論述を通じて、北東アジアの諸民族の歴史、およびそれらと中華世界の関係等についての理解度を問いました。
 - (3) 「節度使」に関する論述を通じて、唐代中後期の政治・兵制・対外関係等についての理解度を問いました。
 - (4) 「陰山山脈」に関する論述を通じて、草原世界と中華世界の地政学的な関係等についての理解度を問いました。
 - (5) 「倭の五王」に関する論述を通じて、北東アジアの諸民族の歴史、およびそれらと中華世界の関係等についての理解度を問いました。
 - (6) 「茶」に関する論述を通じて、中華世界を中心に展開した国際交易等についての理解度を問いました。
 - (7) 「鑑真」に関する論述を通じて、中華世界と日本列島の仏教を介した関係等についての理解度を問いました。
 - (8) 「東アジア世界論」に関する論述を通じて、東洋史研究における重要概念についての理解度を問いました。
- 3 東洋史研究に必須である史料（漢文史料）の読解力・分析力を問う問題です。『宋史』日本伝の読解を通じ、中華帝国と日本の国制や両者の関係について分析できるかを問いました。
- (1) 原典は「五經書及佛經・白居易集七十卷」ですが、律令、經書、仏典、文集など日本

に実際に輸入された書籍等に該当する名称を記載してあれば可とします。

- (2) 解答例：世襲で職位を継承している官僚。
- (3) 解答例：朕は徳の面では古の聖人に対して恥じているが、常に朝晩おそれつつしみ、政治のあるべき根本を追求して、安逸に流れないように心がけ、永遠の王業をうちたて、いつまでも有効な模範を示して、将来のための構想としている。
- (4) 解答例：皇帝を支える支配者層の地位が世襲できないために、政治体制が不安定であること。